



株式会社ウイルテック

東京証券取引所市場第2部

証券コード：7087

2021年3月期第1四半期

決算説明資料

2020年8月14日

ディスクレームー

- **資料内の業績数値について**

当資料に記載する数値は、以下を前提にご覧ください。

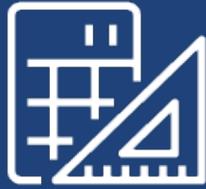
| | |
|------------|---|
| 監査法人により監査済 | 2019年3月期 4Q 2020年3月期 2Q・3Q・4Q 2021年3月期 1Q |
| 未監査 | 2019年3月期 1Q・2Q・3Q 2020年3月期 1Q |

- **数値に関する注意事項**

当資料については、特段の注記がない限り数字については表示単位未満切捨て、比率、年数及び倍率等については表示単位未満四捨五入して表示しています。

- **見通しに関する注意事項**

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。



2021年3月期
第1四半期
決算概要

4



2021年3月期
業績予想

13



新型コロナウイルス
感染症拡大の
影響と今後

16



APPENDIX

18

A short horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

2021年3月期第1四半期 決算概要

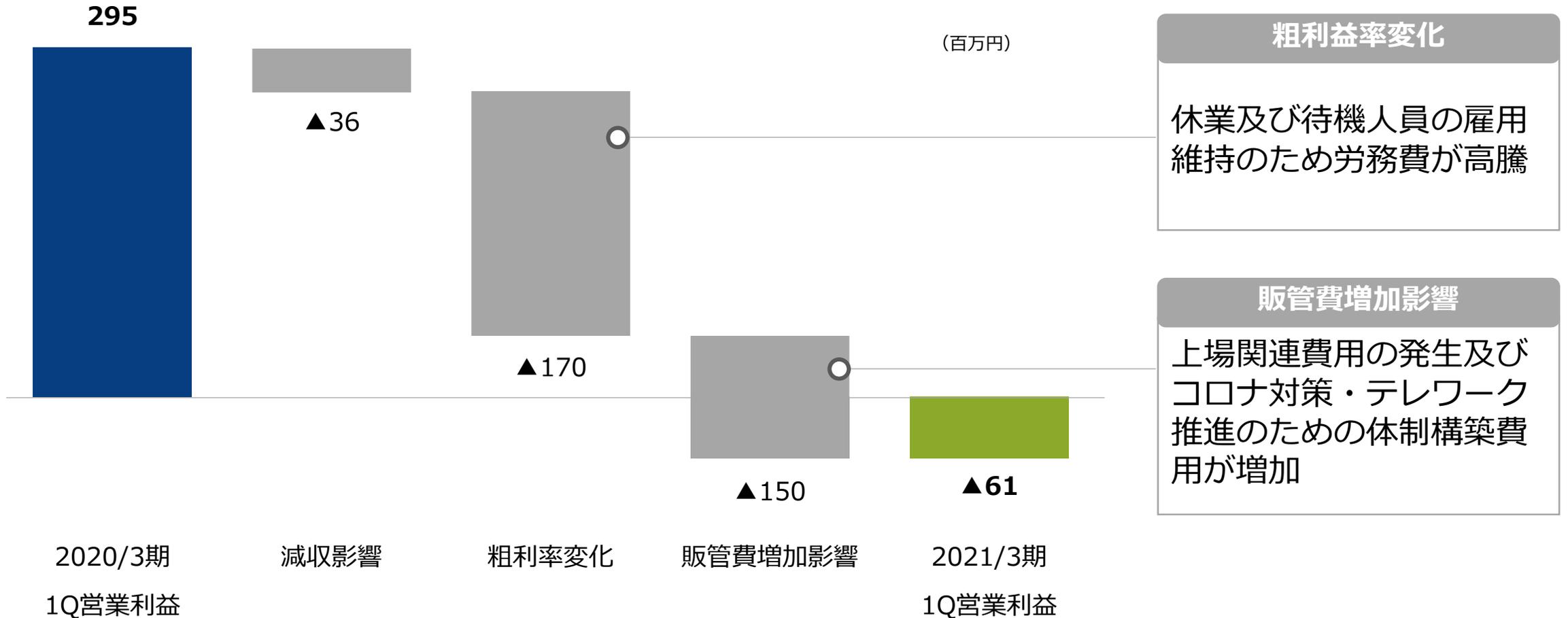
2021年3月期第1四半期決算概要

- 生産減少及び海外への渡航禁止等による内外需の低迷により売上高が減少
- 休業・在宅・配属遅延等による待機社員の増加により、原価率（労務費・外注費含む）が上昇
- コロナ影響による販管費率の上昇を見込み諸経費を抑制

| (百万円) | 2020/3期 第1四半期 実績 | 2021/3期 第1四半期 実績 | 前年比 | |
|-------------------------------|------------------------|------------------------|-------------------|----------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | 6,048 | 5,799 | ▲ 249 | ▲ 4.1% |
| 営業利益 (営業利益率) | 295 (4.9%) | ▲ 61 (-1.1%) | ▲ 356 (▲ 6.0p) | ▲ 120.7% |
| 経常利益 (経常利益率) | 306 (5.1%) | ▲ 13 (-0.2%) | ▲ 319 (▲ 5.3p) | ▲ 104.2% |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 (四半期純利益率) | 201 (3.3%) | ▲ 73 (-1.3%) | ▲ 274 (▲ 4.6p) | ▲ 136.3% |
| 一株当たり四半期純利益 (円) | 39.04 | ▲ 12.18 | ▲ 51.22 | ▲ 131.2% |

営業利益増減要因分析

コロナ影響による一過性の費用発生に伴い収益が悪化



新型コロナウイルスの影響（第1四半期）

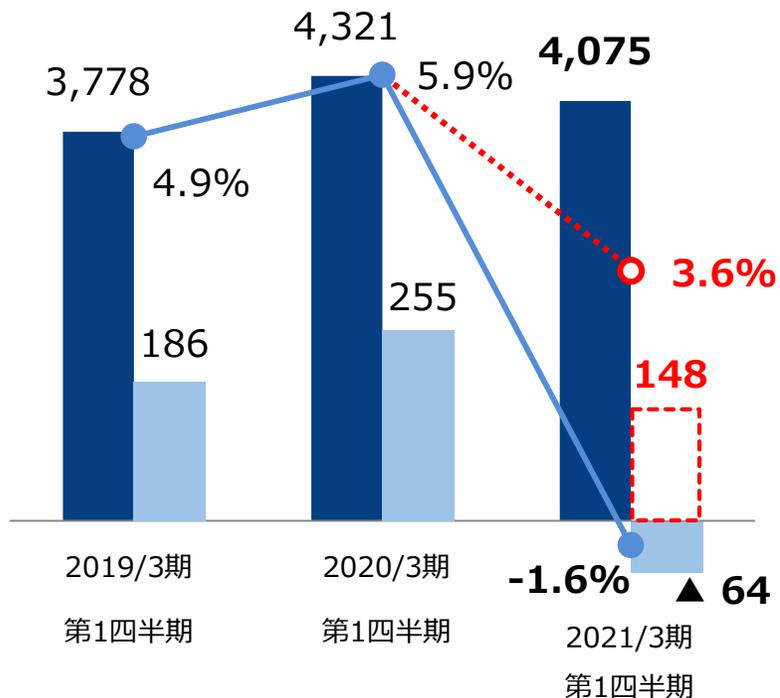
| セグメント | 1Q期間（4～6月）における コロナ禍の影響 |
|--|--|
| <p data-bbox="142 422 677 601">マニファクチャリング サポート事業 (株)ウイルテック</p> | <ul data-bbox="792 382 2410 639" style="list-style-type: none">● 自動車・輸送機器関連企業の生産落ち込み、海外案件の非稼働、国内顧客の休業含めた稼働減の影響により大きく減収減益● 1Q初めの限定的な海外生産分の国内回帰による増産、マイナス影響は当初の想定よりも一定程度抑制 |
| <p data-bbox="117 768 703 946">コンストラクション サポート事業 (株)ワット・コンサルティング</p> | <ul data-bbox="792 725 2410 982" style="list-style-type: none">● 新規契約の減少や在宅勤務等による時間外の減少等あったが時間外累計派遣人数は前年同期比で微増● 採用広告費や旅費交通費などの削減により原価率改善が進み、大幅増益 |
| <p data-bbox="180 1103 639 1218">EMS事業 (デバイス販売テクノ(株))</p> | <ul data-bbox="792 1103 2410 1218" style="list-style-type: none">● 設備投資縮小および延期、また顧客操業ダウンによる納入調整により減収減益 |

セグメント別業績推移

マニファクチャリングサポート事業



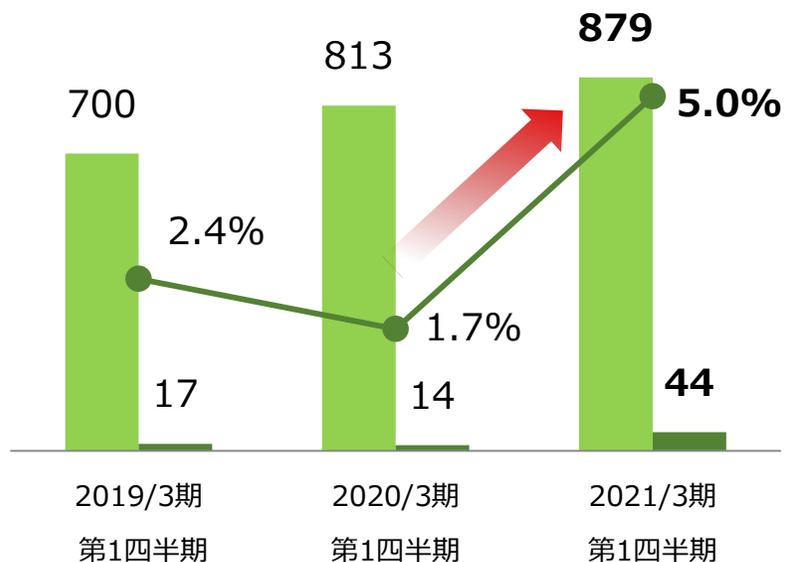
■ 売上高 ■ セグメント利益 ● セグメント利益率



コンストラクションサポート事業



■ 売上高 ■ セグメント利益 ● セグメント利益率

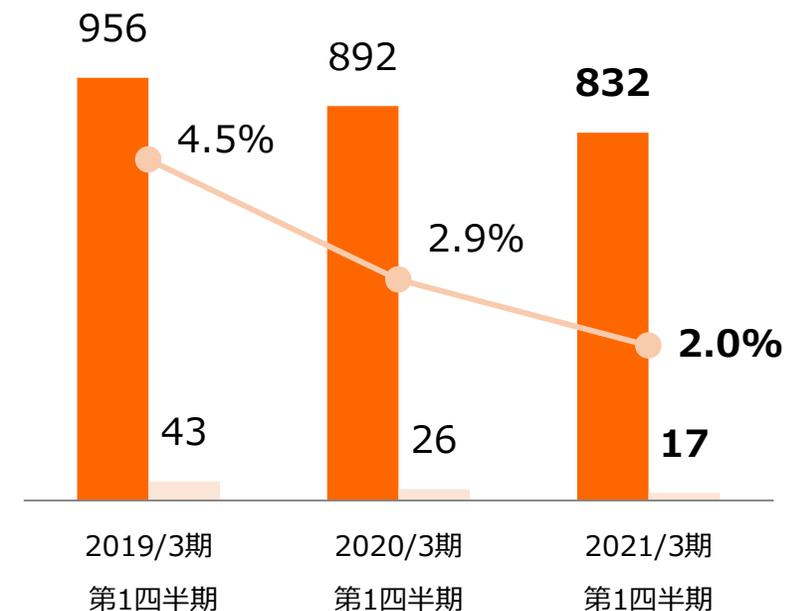


EMS事業



(百万円)

■ 売上高 ■ セグメント利益 ● セグメント利益率



雇用維持による人件費が高騰し大幅な減益
1Qの申請済み雇用調整助成金は212百万

※赤点線：申請中の雇用調整助成金を入れた
セグメント利益とセグメント利益率

契約単価アップにより増収増益を達成
原価改善等により、利益率が大幅上昇

繊維機械や工作機械市場の悪化
在庫調整による影響で減収減益

セグメント別業績 マニファクチャリングサポート事業

- 新型コロナウイルスの影響により各産業で減産も、5G関連やIoT関連等の受注の好調により、減少幅を縮小
- 新規契約の減少や休業・待機社員が増加したが、雇用維持により原価が高騰し大幅減益

| (百万円) (括弧内：構成比) | 2020/3期 第1四半期 | 2021/3期 第1四半期 | 前期比 | |
|-----------------------|------------------|------------------|-------|---------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 電子部品・デバイス・ 電子回路製造業 | 1,239 (28.6%) | 925 (22.7%) | ▲ 314 | ▲ 25.3% |
| 情報通信機械器具 製造業 | 985 (22.8%) | 1,091 (26.8%) | +106 | +10.8% |
| 電子機械器具製造業 | 585 (13.5%) | 616 (15.1%) | +31 | +5.3% |
| その他 | 1,512 (35.1%) | 1,444 (35.4%) | ▲ 68 | ▲ 4.5% |
| 合計 | 4,321 (100%) | 4,075 (100%) | ▲ 246 | ▲ 5.7% |

電子部品・デバイス・
電子回路製造業

前期比 ▲25.3%



半導体製造装置の大幅減産や、
米中貿易摩擦での車載関連の減産が影響

情報通信機械器具製造業

前期比 +10.8%



IoT及び5G設備関連企業への受注が好調

その他

前期比 ▲4.5%



輸送用機械製造（自動車産業）が稼働停止
や減産により落ち込み大きく

セグメント別業績 コンストラクションサポート事業

- コロナ禍で新規契約が減少し、成長が鈍化するも人材ニーズは底堅く、人材サービス事業は堅調に推移
- 原価改善、採用関連経費抑制で収益率改善

| (百万円) (括弧内：構成比) | 2020/3期 第1四半期 | 2021/3期 第1四半期 | 前期比 | |
|--------------------|------------------|------------------|------|---------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 人財サービス事業 | 810 (99.5%) | 871 (99.1%) | +61 | +7.5% |
| (内建築分野) | 326 (40.0%) | 343 (39.0%) | +17 | +5.2% |
| (内建築設備分野) | 353 (43.4%) | 409 (46.5%) | +56 | +15.9% |
| (内その他分野) | 131 (16.1%) | 119 (13.5%) | ▲ 12 | ▲ 9.2% |
| 請負・受託事業 | 4 (0.5%) | 8 (0.9%) | +4 | +100.0% |
| 合計 | 814 (100%) | 879 (100%) | +65 | +8.0% |

建築分野

前期比 +5.2%



着工遅れなどでの一時的な充足により鈍化するも成長を維持している

建築設備分野

前期比 +15.9%



- 高機能化による業務量増加にて慢性的な不足感があり、多少の停滞感はあるものの好調を維持している
- 空調に係る建設分野が比較的好調

セグメント別業績 EMS事業

- 中国・東南アジア・インド向けで繊維機械や工作機械市場の悪化、国内では医用機器および搬送・物流関連での在庫調整による受注減が影響し、減収減益

| (百万円) (括弧内：構成比) | 2020/3期 第1四半期 | 2021/3期 第1四半期 | 前期比 | |
|--------------------|------------------|------------------|------|---------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| デバイス | 497 (55.7%) | 432 (51.9%) | ▲ 65 | ▲ 13.1% |
| ユニット | 395 (44.3%) | 401 (48.2%) | +6 | +1.5% |
| 合計 | 892 (100%) | 832 (100%) | ▲ 59 | ▲ 6.7% |

デバイス

前期比 ▲13.1%



レーザ装置や大口PC案件でリカバリーするも、搬送・物流関連の各種センサーの販売が低迷

ユニット

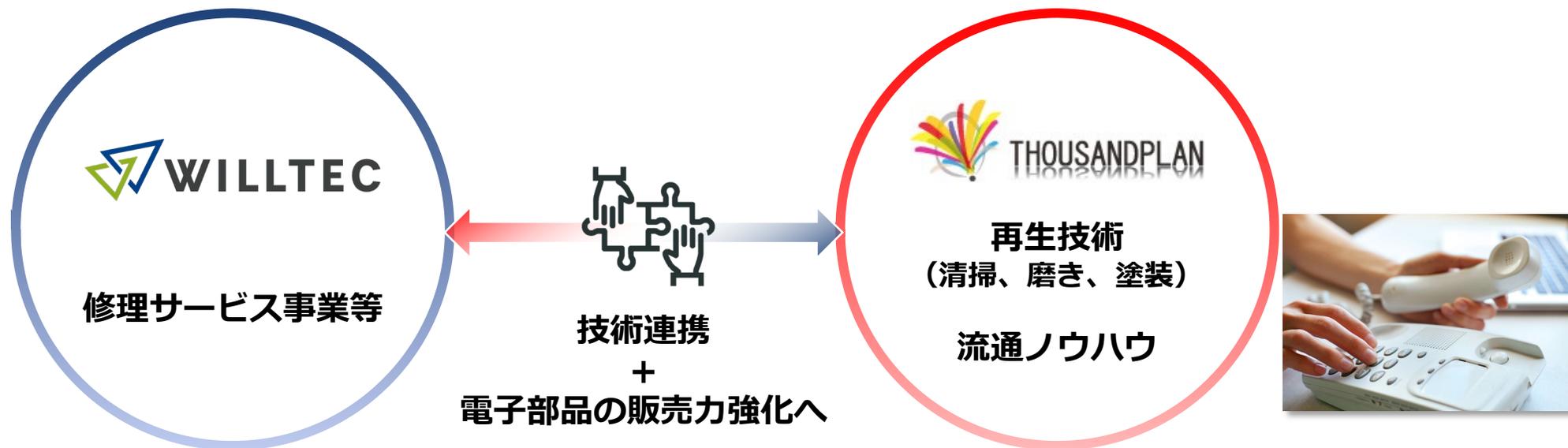
前期比 +1.5%



設備メーカーの在庫調整により販売不振が続く一方、顧客在庫の適正化により半導体製造装置関連でリカバリー

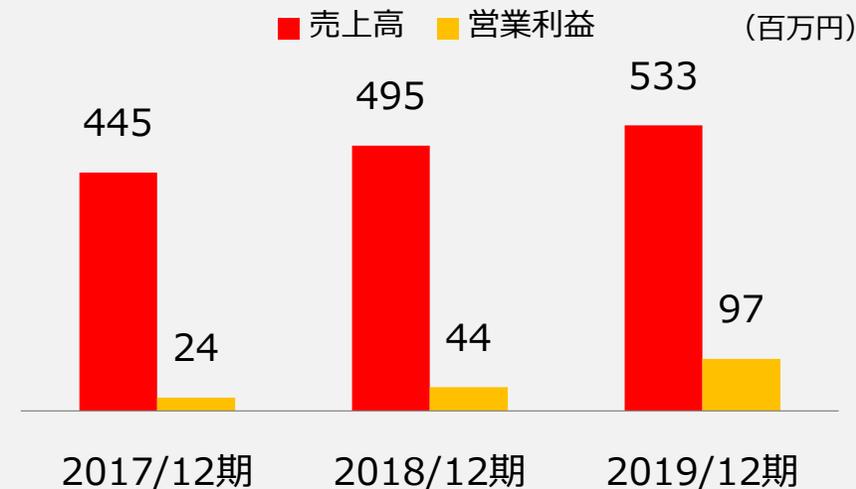
トピックス 株式会社サザンプラン子会社化

(2020年6月23日全株式取得)



株式会社サザンプラン 会社概要

| | |
|------|---|
| 名称 | 株式会社サザンプラン |
| 所在地 | 東京都新宿区 |
| 設立年月 | 2012年2月 |
| 事業内容 | 中古ビジネスホンなどのOA機器の買い取り、修理・磨き上げの上で売却する仕組みを構築 |





2021年3月期 業績予想

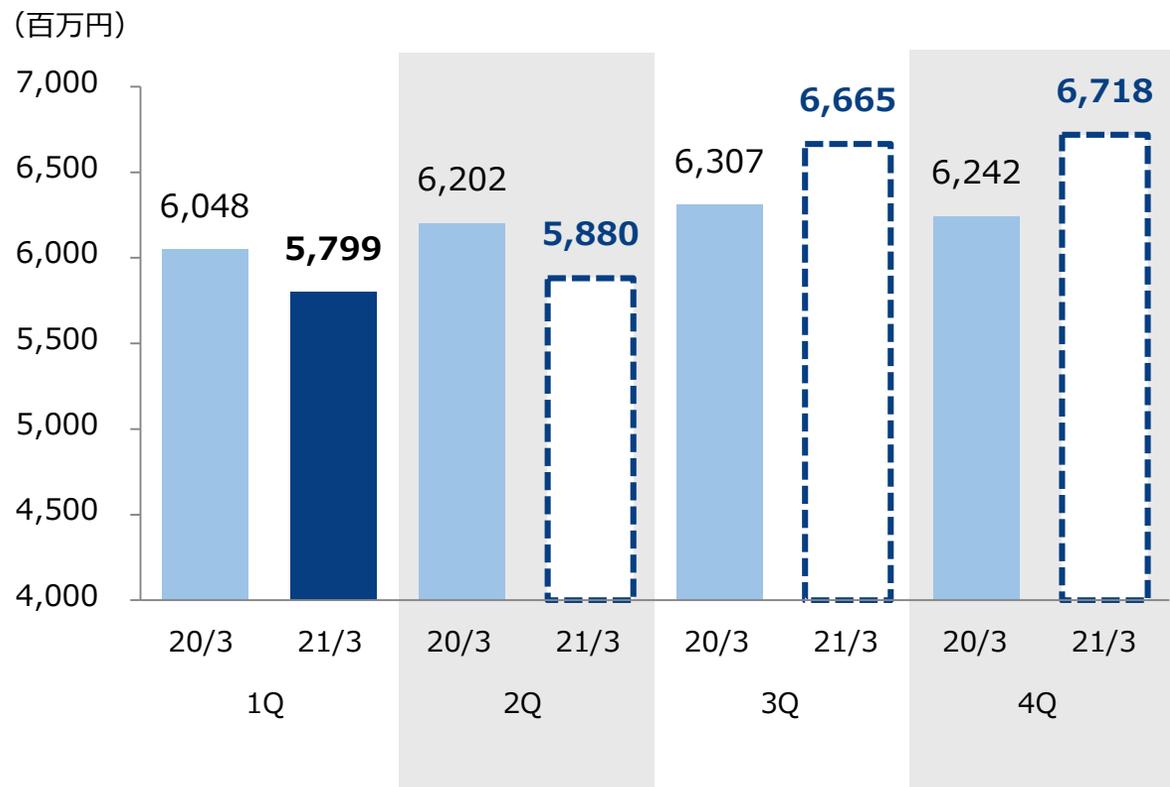
2021年3月期業績予想

| (百万円) | 2020/3期 上期実績 | 2021/3期 上期予想 | 2020/3期 下期実績 | 2021/3期 下期予想 | 2020/3期 通期実績 | 2021/3期 通期予想 | 前期比 | |
|-------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|
| | | | | | | | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | 12,250 | 11,680 | 12,550 | 13,384 | 24,800 | 25,064 | 264 | + 1.1% |
| 営業利益 | 606 | ▲ 76 | 522 | 429 | 1,129 | 353 | ▲ 776 | ▲ 68.8% |
| 経常利益 | 627 | 196 | 547 | 537 | 1,175 | 734 | ▲ 441 | ▲ 37.5% |
| 親会社株主に帰属する 四半期・当期純利益 | 413 | 110 | 351 | 367 | 765 | 478 | ▲ 287 | ▲ 37.5% |
| 一株当たり四半期・ 当期純利益 (円) | 80.01 | 17.95 | 66.13 | 59.01 | 146.14 | 76.96 | ▲ 69.18 | ▲ 47.3% |

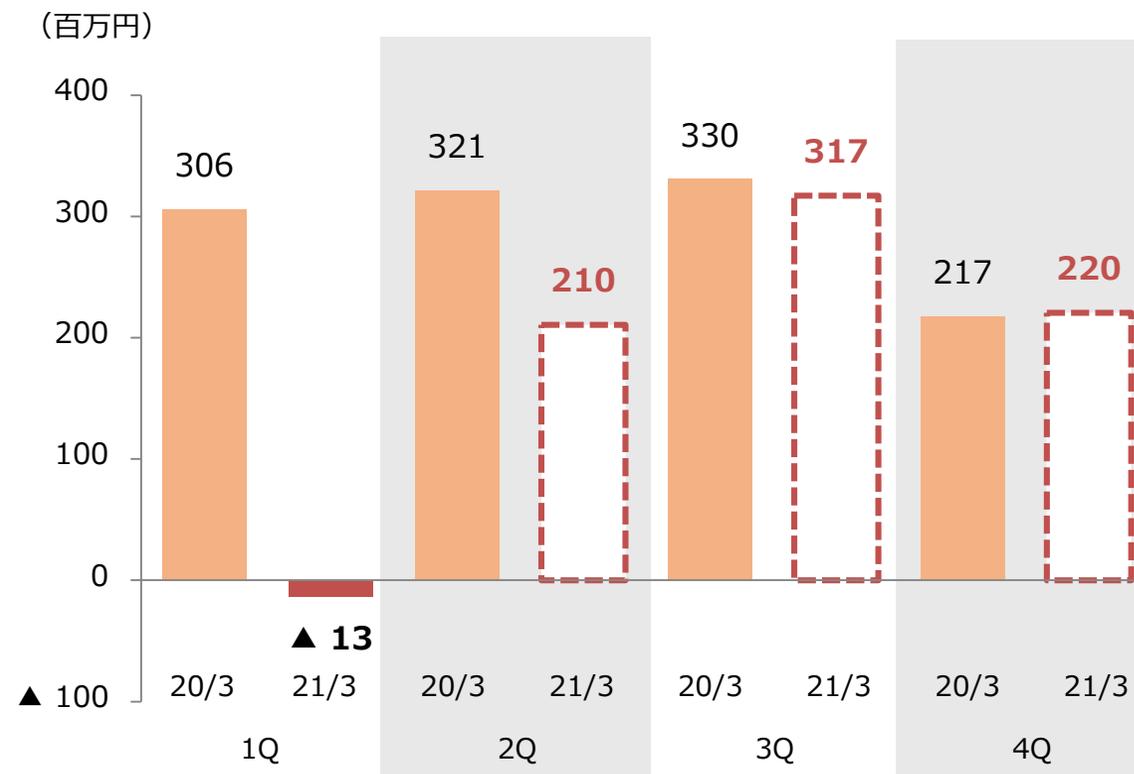
2021年3月期業績予想（四半期単位）

- 特に1Q期間の売上減少の中、待機人員の雇用維持の影響が大きく、上期は大幅な減益
- 7月以降徐々に生産稼働が回復基調にあり、下期は前期と同程度まで回復見込み

売上高



経常利益



新型コロナウイルス感染症拡大の影響と今後

今期に与える影響の見通しと取組み

今期の見通し

— 売上高 —

サプライチェーンの見直しによる**国内回帰**や**5G関連の需要は底堅く**、下期以降はコロナ禍以前の水準まで回復する見通し

— 原価 —

新規契約は抑制傾向が継続され、配属遅延や待機社員のコスト増により原価が高騰

— 販売管理費 —

計画的なシステム投資を行い、コスト抑制を推進

— 営業外収益 —

雇用調整助成金の活用等による営業外収益を見込む

重点取組み

- ① **ロボット技術、IT、海外、教育**の4分野に積極投資
- ② コロナ禍での営業アプローチを創意工夫し、新卒、待機社員の早期配属に注力
- ③ 生産回復が遅れている分野から**回復している分野へ人員シフト**等を行い、稼働率の向上を目指す
- ④ コロナ禍における働き方（テレワークの推進やWebを活用した営業活動）を行い、コスト管理の徹底と業務の効率化を一層推進

A horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

APPENDIX

“ものづくり”を支援する会社

不易流行。私たちは創業来、
現場志向の発想を大切にしながら
ものづくりをご支援してきました。
スピードが増すニーズの変化にあわせ、
技術を絶え間なく進化させてきました。
ぶれない軸と挑戦の心を胸に
日本のものづくりの競争力向上に
貢献していきます。

代表取締役社長
宮城 力



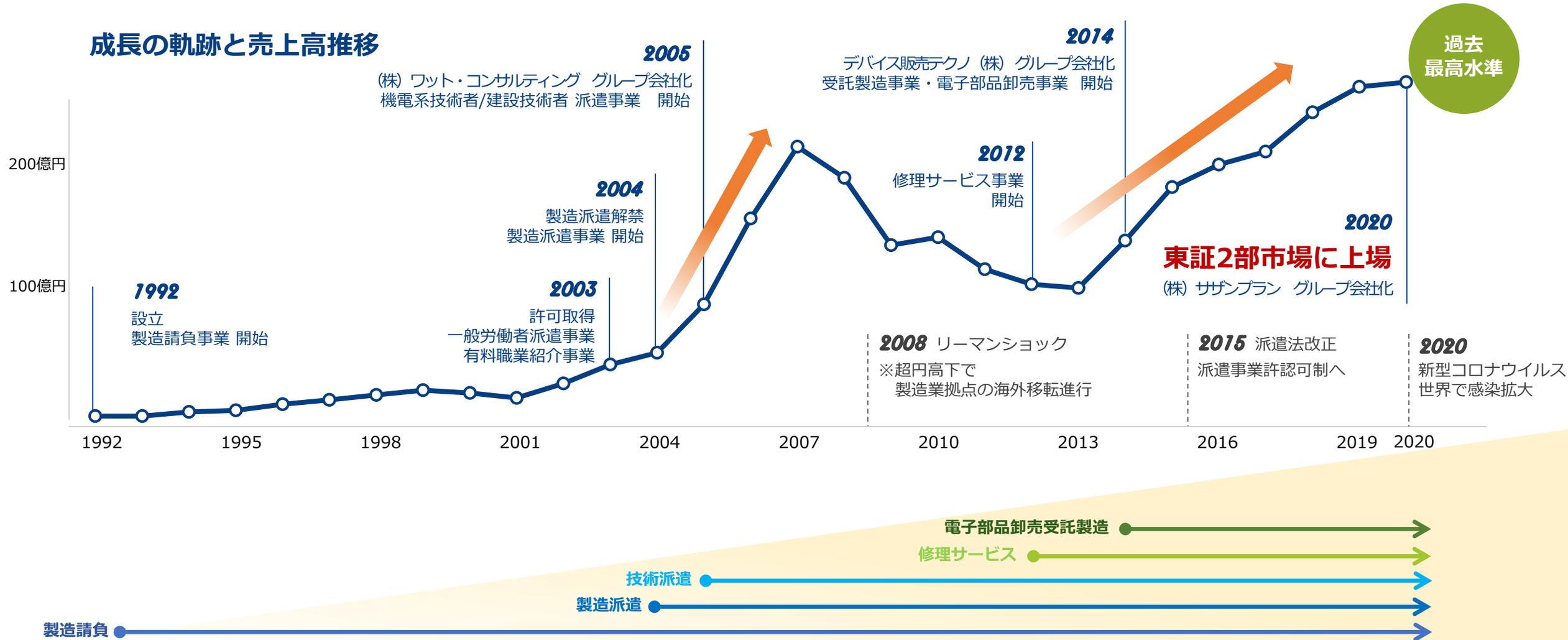
会社概要

| | | | | |
|--------|--|--|--|----------------------------------|
| 社名 | 株式会社ウイルテック（英文表記：WILLTEC Co.,Ltd.） | | | |
| 代表者 | 代表取締役社長 宮城 力 | | | |
| 設立年月日 | 1992年(平成4年) 4月 | | | |
| 本社所在地 | 〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国4丁目3番1号 | | | |
| 資本金 | 126,050,000円（2020年7月末現在） | | | |
| 役員構成 | 取締役会長 代表取締役社長 常務取締役 取締役 取締役 | 小倉 秀司 宮城 力 野地 恭雄 西 隆弘 渡邊 剛 | 取締役 取締役（監査等委員） 社外取締役（監査等委員） 社外取締役（監査等委員） | 石井 秀暁 京崎 利彦 麻田 祐司 見宮 大介 |
| 事業内容 | 製造請負/製造派遣/技術者派遣/受託製造/電子部品卸売/修理サービス/海外人材育成、など | | | |
| 売上規模 | 24,800百万円（連結／2020年3月期） | | | |
| 従業員数 | 4,924名（連結／2020年3月末現在） ※平均臨時雇用者含む | | | |
| グループ会社 | 株式会社ワット・コンサルティング デバイス販売テクノ株式会社 株式会社ウイルハーツ 株式会社宮崎ウイルファーム | | WILLTEC VIETNAM Co.,Ltd. WILLTEC MYANMAR Co.,Ltd. 株式会社サザンプラン | |

沿革

■ スタートは製造請負。業務領域と売上規模の拡大を追求し、現在売上高は過去最高水準に到達

成長の軌跡と売上高推移



事業内容

■ 製造請負・人材派遣・受託製造を主体に機能別事業持株会社として企業グループを形成

EMS事業

14.6%

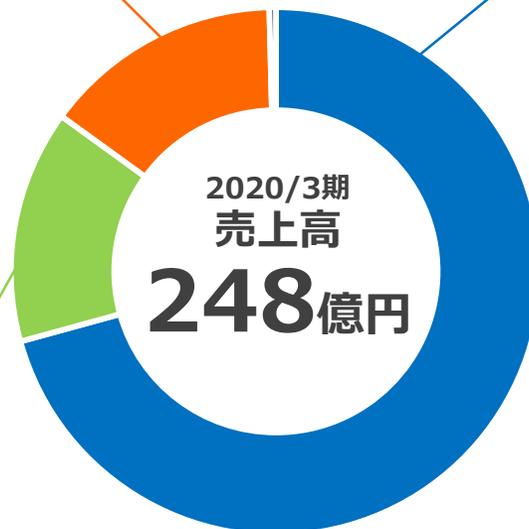
受託製造・電子部品卸売
(デバイス販売テクノ(株)／連結子会社)



コンストラクションサポート事業

14.3%

建設系技術者派遣
(株ワット・コンサルティング／連結子会社)



70.8% マニュファクチャリングサポート事業

製造請負・製造派遣・機電系技術者派遣・
修理サービス (株ウイルテック／当社)



その他



障がい者支援 (株ウイルハーツ／連結子会社)



畜産 (株宮崎ウイルファーム／連結子会社)



海外 (ウイルテックベトナム・
ウイルテックミャンマー／連結子会社)



■ 当社（株ウイルテック）が製造請負・製造派遣、機電系技術者派遣、修理サービスをご提供

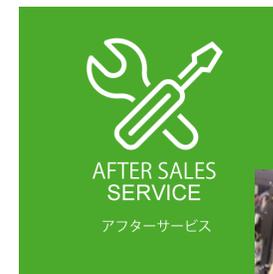
機電系技術者派遣事業

産業機械・装置メーカー、民生機器メーカー等に対して、設計関連に習熟した技術を持つ人材を派遣し、機械、電気・電子、ソフトウェア等に関する開発、設計を実施。未経験者への基礎研修や経験者への応用研修を行う研修センターを東京と大阪に設置



製造請負・製造派遣事業

- 製造請負** メーカーに対して、当社の生産技術力、品質管理力、労務管理力をもって製造・加工・検査等を行い、成果物を納品
- 製造派遣** メーカーを中心に、当社の従業員を派遣し、製造・加工・検査等を実施



修理サービス事業

法人を顧客として、主に電源設備や電気機器の訪問修理や付帯するコールセンターの受託運営等を実施

- 連結子会社である株式会社ワット・コンサルティングが建設系技術者派遣を実施

建設業界の発展に貢献すべく、3事業を軸に展開

人材サービス事業



建設プロジェクトを自分たちの仕事として捉え、「建築」「建築設備」「土木」「プラント」のフィールドを支える優秀な技術者を派遣し、業務遂行をサポートいたします。また、雇用リスクを低減できる紹介予定派遣、人材紹介も行っています。

建設事業



建築における電気設備工事の設計、施工及び請負の事業を行っています。電気設備技術者のOJTによる育成も積極的に取り組んでいます。

教育研修事業



鉄道会社様、ゼネコン様、設備系サブコン様をはじめ、建設系企業様より自社研修センターにおける若年技術者向けの技術研修やCAD研修などの受託も行っています。

■ 連結子会社であるデバイス販売テクノ株式会社が受託製造、電子部品卸売を実施



受託製造事業

コストも重視し、必要機能に特化して
効率の良いユニットの開発・製造受託

制御



基板



通信



電源



国内工場（福島県）主要設備

品質保証体制ISO9001

環境保全活動ISO14001



電子部品卸売事業



システム機器



リレー



コネクタ



サーボモータ





本資料に関するお問い合わせ先

情報統括部 広報・IR課 IR担当

ir@willtec.jp